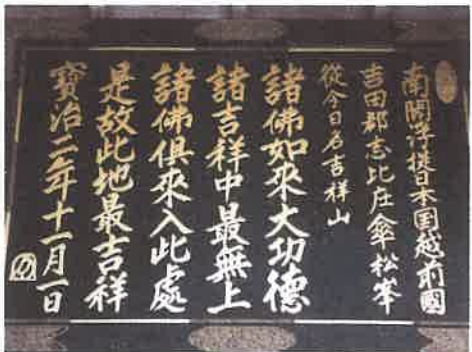


永平寺に参拝して

於 加茂法話会 令和三年五月二十一日

道元禪師が入越と共に「大仏寺」という寺号を「永平寺」に改称され、山号を吉祥山と命名れ、めでたい山であると感得されたものだそうです



青色旗・諸仏如来大功德（しよぶつによらいだいくどく）
黄色旗・諸吉祥中最無上（しよきちじょうちゅうさいむじょう）
赤色旗・諸仏俱来入此処（しよぶつともきたつてこのところにいる）
白色旗・是故此地最吉祥（このゆえにこのちさいきちじょう）
この三門は、総檼（げやき）造りの唐風の二重門で間口9間、奥行き5間の大きさです。

永平寺伽藍の最古の建物で寛延二年（一七四九）八月、永平寺四十二 世円月江寂禪師によって再建された

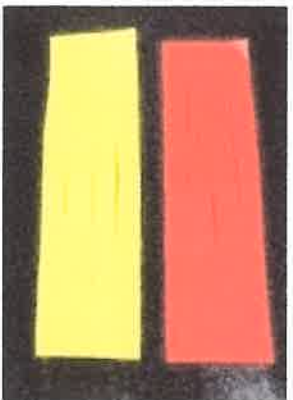
釋迦牟尼如来入滅 皇朝紀元一七五年二月十五日 距今（へだてる）令和三年二千五百八歳



震旦初祖達磨大師十月十五日梁…大同二年五三六年（永安元年）に二〇歳で遷化一四九三歳 天童如浄禪師 七月十七日紹定元年一二二八年（宝慶三年一二二七年）六十五歳 七九四歳



吉祥こぶの作り方



正壽寺住職 吳 定明合掌